

2号機 原子炉建屋1階における火災報知器の作動(非火災報)について

平成 21 年 8 月 11 日

発生場所	2号機(廃止措置準備中) 原子炉建屋1階
発生年月日	平成21年8月11日
発生時の状況	<p>午後3時00分に原子炉建屋1階非常用ディーゼル発電機(以下、「D/G」という)(B)室(※)(放射性管理区域外)において、地震発生後の健全性確認のため、D/G(B)を起動したところ、午後3時01分D/G(B)室の火災報知器が作動したため、同時刻にD/G(B)を停止しました。</p> <p>直ちに現場を確認したところ、火災ではないことを確認したため、消防署にその旨を連絡しました。</p> <p>原因は、D/G(B)起動に伴う消音装置からの排気が風向きにより、部屋の空調に取り込まれたことで火災報知器が作動したものと推定しました。</p> <p>なお、本事象による外部への放射能の影響はありませんでした。</p>
お知らせ基準	「表2-16 発電所において、火災報知器が作動したとき」に該当します。

※: D/G(B)は、外部からの電源供給が停止した場合等に自動的に起動し、主要な機器(非常用炉心冷却ポンプ等)に電力を供給する非常用の発電機で、2号機にはA系、B系の2台があります。なお、通常はいつでも起動できるよう待機(停止)状態としています。

以上